

恵まれた沖縄修学旅行

10月6日（日）～10日（木）まで高2の皆さんと共に沖縄修学旅行に行ってきました。1週間前の予報では、旅行期間中は全部雨、場合によっては台風23号の直撃もありえるということでした。

出発の前日は台風23号のために那覇行きの飛行機は全面運休。さらに24号も沖縄に近づいてきているという状況でした。場合によっては1日遅れの函館出発（この場合は修学旅行の日程は1日減ります）、東京で1泊あるいは2泊もありえました。帰りも台風24号のために東京延泊も考えておくなど、様々なケースを想定しながら当日を迎えました。

結果は、初日は函館を快晴のなかで予定通り出発し、東京も穏やか。那覇にも朝から飛行機が飛んでおり、ほとんど予定通り那覇に着きました。雨はなく、すぐにひめゆり祈念資料館に向かい、じっくりと資料館を見学できました。2日目は朝から風が強く、予報では午後から大型台風24号が直撃することのこと。沖縄では全部の小中学校、高校が朝から臨時休校、公共交通機関であるバスも午後から全面的にストップすることになりました。遺愛生を乗せる観光バスも午前だけ運行が許可され、前日には一度は見学をあきらめたガマに行くことにしました。午前中は風はあるものの雨は降らず、無事見学を終え、ホテルに戻ってきました。さすがに午後には風雨は強くなってきました。玉泉洞には行けませんでした。急遽、ホテルで琉球舞踊の公演をお願いし、充実した時間を過ごすことができました。3日目からは快晴で、30度をこえる亜熱帯の沖縄の海を満喫できました。高2の皆さんもそうだったと思いますが、私も御心ならば修学旅行に行けますようにと心から祈りました。神様の御心になかったのだと思います、素晴らしい天気を与えられました。心から感謝しています。



平和学習では卒業生の外間久子さんに戦中・戦後の沖縄、遺愛留学当時の様子をお話ししていただきました。



沖縄の海を満喫しました！！

2013年10月15日